

朝のルーティンの一つに校内巡視があります。各学級の教室に入って授業や子どもたちの様子を見て回ります。各学級にはそれぞれの雰囲気があり、安心した中で授業を行っている様子を見て毎日うれしく思います。

先日、6年教室に入ったら修学旅行の話し合いをしていました。内容はバスの乗車配置です。男子が奇数なので2人ずつ乗ると一人が余ってしまいます。それをどう考えていくかの話し合いでした。

私自身も担任をしていた時に修学旅行のグループを決める際、午前中全て使って決めたことがありました。それだけ子どもたちにとって、重要な事なんだと思った記憶が蘇りました。最終的にどうなったか担任に聞いてみたところ、子どもたちの中で納得いく話し合いができたそうです。この話し合いの時間は、とても大切な時間だと思いました。

子どもたちに対して、大人がどんな関わりをすれば成長していくのか、日々悩むところです。しかしながら我々がレールを引いた所だけを子どもたちが歩くのではなく、たとえ道から逸れたとしても、まず挑戦し、自分達が納得いくものとなれば、それが一番かと考えます。

6年生にとって最初で最後の修学旅行。全員が楽しみながら2日間の素敵な思い出ができるといいです

今年度のテーマ「挑戦」

～挑戦し続ければ、人は必ず成長する～